

勝浦市議会だより

みんなのギカイ

2016年 第158号 平成28年6月定例会等の内容をわかりやすくお知らせします

特集記事

商工会青年部 ^{対談!} と 市議会



特集記事(対談)	2P・3P
審議結果(トピックス)	4P・5P
委員会活動等	6P~8P
一般質問	9P~11P
きみの未来、あなたの未来	12P
議会のうごき 編集後記	

平成28年8月
勝浦市議会報
編集委員会
0470-73-6662

特集記事

商工会青年部 と 市議会

特集記事第7弾は、
勝浦市商工会青年部の
みなさんとの対談です。

さて、今回はどのよう
な意見が飛び出すでしょ
うか？



議会は市民にとって大切な事を決める場所だと思っています。
しかし、もっと身近な存在になって欲しいなとも感じます。

【商工会青年部とはどのような団体で
すか？】

商工会を形成する部会の一つで、勝浦
市内で事業を営む45歳以下の若い代が
集まっている団体が、商工会青年部です。
事業を営んでいる45歳以下の方であ
れば、誰でも入れます。色々な業種の方
が集まるからこそ、多様な情報が入って
くるので、同業種である組合とはまた別の
柔軟な形の組織になっていると思いま
す。

【具体的にどのような活動をされて
いますか？】

商工会事業の推進、経営者の資質向
上セミナー等はもちろん、市内の様々
なイベントの支援も行っています。ま
た、青年部独自の活動として、クリ
スマスの時期にウォークラリーを実施し
たりしていました。

他業種の先輩から商売上の礼儀作法
やマナーを学ぶ事もあります。一人
では出来ない事を学ぶ事が多いですね。

【広域での活動があれば教えてください
ね。】

6月に商工会青年部主張発表大会の
千葉県大会があり、夷隅郡市の代表と
して、臨海荘の矢代卓くんが出場しま
した。結果、見事一位になりました。
9月に関東大会に千葉県の代表として
参加することが決まっています。

本人にとって忙しい時期が始まっ
ていますが、それに向けて日々練習に
励んでいます。関東大会でも優勝し、さ

らには全国大会でも活躍して頂いて、勝浦市商工会青年部の活動を全国に広くアピールして欲しいと思います。

【活動していて、大変だなと感じるときはどんな時ですか？】

人口の減少や高齢化に伴い、地方で起業、もしくは家業を継ぐという人がどんどん減ってきている中で、部員を確保することがなによりも一番大変です。部員確保のため、これまで40歳までであった年齢制限も、45歳までに引き上げられました。

また、異業種が集まる事で、繁忙期もそれぞれ異なるため、イベント等で全員集まる事が難しい時もあります。

しかし、人間として成長する場としては、この商工会青年部というのほすごくいい場所だと思っています。若い経営者の皆さんに、様々な意味で成長を促す場なんだよと伝えていきたいなと思います。

【活動していてうれしかったことはなんですか？】

子どもを対象にしたイベントを幾つか主催していますが、集まった子ども

たちの笑顔を見たときが一番嬉しいですね。また、異業種の仲間が一つの目標に向かって団結していく場面に出会えたり、普段している仕事とは違う、多様な業種の沢山の仲間と知り合えた事も嬉しく思います。

【勝浦市政に期待することは何ですか？】

もつと勝浦ならではの、独自性のある魅力的な政策を実施してほしいです。他の自治体がまねしたくなるような、新しい政策に期待しています。また、これまでの既存の体制や組織のあり方を見直し、時代に即した改革を行って欲しいと思います。

また、市民と行政が一体になって事業が出来るような体制も整えて欲しいです。加えて、他の市町村に負けないような教育環境をしっかりと整えて欲しいと思います。魅力的な教育環境は人口増加に必要な事の一つだと思います。

【市議会や議員のイメージは？】

大切なことを決めてくれる場所だと

言う事は解りますが、まだまだ議員、議会というものが身近に感じられないというのが率直な意見です。しかし、このように議会だよりを新しくしたり、新しい試みをする事はとても大切だと思います。ひとつひとつ改革を進め、気軽に相談し合える存在になって欲しいと思います。

千葉県商工会青年部主張発表大会で発表をする矢代卓さん



県大会で見事最優秀賞に



中村康彦商工会青年部長



石井利幸商工会青年部員



佐々木教道商工会青年部員

平成28年6月定例会 審議結果

勝浦市議会ではこんなことが決まりました！

○6月定例会 会期 6月6日～6月16日 11日間

●今回審議された議案

市長提出議案	：7件
議員提出議案	：5件
陳情	：3件
請願	：2件
諮問	：0件
合計	：17件

※審議案件一覧表は、8ページに掲載しています。

議会報では、審議された全ての議案の中から市民生活と深く係わる議案をいくつか取り上げて重点的にお伝えしています。

審議された全議案については、勝浦市ホームページをご覧ください。また、議会事務局までお問い合わせください。

●トピックス その1

教育に関する予算についての請願2件並びに保育に関する予算の陳情3件が採択されました。

請願第1号 「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」
採択に関する請願

請願第2号 「国における平成29年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する請願

請願2件は採択されました。

陳情第1号 公立保育所の一般財源化を廃止し、直接補助制度に戻すことを求める意見書の提出を求める陳情

陳情第2号 保育士不足を解消するため、保育士の処遇を大幅に改善することを求める意見書の提出を求める陳情

陳情第3号 子育て費用の家計負担軽減化をはかるために保育料の低減化を求める意見書の提出を求める陳情

陳情3件は一部修正のうえ採択されました。

採択された請願及び陳情は、議員発議案として本会議に提出され、全員賛成で可決されました。

なお、5件の意見書は、関係行政省庁に送付されました。

●トピックス その2

東京オリンピックピック

サーフィン競技会場誘致活動事業に
ふるさと応援基金を活用！

議案第56号 平成28年度勝浦市一般会計補正予算(第1号)

2020年の東京オリンピックでのサーフィン競技を誘致するため、新たに発足した仮称【外房の海にオリンピックのレガシーを事務局】に活動事業費としてふるさと応援基金を活用し、160万円を補助するという内容です。

主な内容として、勝浦の海岸や会場周辺の様子、プレスセンター(キュステ)、国際武道大学等の映像作成や、ホームページの開設、ポスターの作成費等です。



●トピックス その3

ふるさと応援基金で、

学校設備等の改修推進！

議案第56号 平成28年度勝浦市一般会計補正予算(第1号)

ふるさと応援基金繰入金の充当により、勝浦中学校や児童館の設備の充実・改修を図ります。

また、東京オリンピックに向け、誘致活動事業を展開します。

この事業は、ふるさと応援寄付金(ふるさと納税)に基づくふるさと応援基金から71万4千円の繰り入れにより、次のような工事や活動を行い、教育環境整備・地域活性化を図るものです。

- ①勝浦中学校屋内消火栓設備改修工事 544万4千円
- ②児童館設備の充実(シュレッダー・加湿器) 7万円
- ③東京オリンピックサーフィン競技会場誘致活動事業 160万円

この補正により、ふるさと応援基金繰入金は、計5億千781万4千円の予算総額となります。

ふるさと納税へのご協力に、心より感謝します。



議長に寺尾重雄氏、副議長に佐藤啓史氏を選出 議会選出監査委員に黒川民雄氏を選任同意

平成28年5月臨時会が5月20日に開かれ、議長に寺尾重雄氏、副議長に佐藤啓史氏が選出されました。また議会選出の監査委員に黒川民雄氏を選任することに同意しました。

議長



寺尾 重雄氏

副議長



佐藤 啓史氏

監査委員



黒川 民雄氏

【経歴】
市議5期目・無所属 64歳
議長、副議長、建設経済常任委員
会委員長、総務常任委員会副委
員長などを歴任

【経歴】
市議3期目・無所属 44歳
副議長、総務常任委員会委員長、
同副委員長、議会運営委員会委
員などを歴任

【経歴】
市議6期目・無所属 54歳
副議長、議会運営委員会委員長、
監査委員などを歴任

代表監査委員に 市川慎一氏を選任同意

監査委員市川慎一氏の任期が平成28年5月25日に満了するため、引き続き市川慎一氏が代表監査委員として選任同意されました。
任期は、平成28年5月26日から4年間です。

代表監査委員



市川 慎一氏

【経歴】

千葉県職員として、県土整備部次長、県土整備部理事、千葉県道路公社理事長などを歴任し、平成21年3月退職されました。今回で代表監査委員2期目となります。

各常任委員会・特別委員会等の活動報告

議会改革検討委員会

茂原市議会で「議会基本条例」について研修を実施



行政視察の様子

7月6日に議会改革検討委員会は、茂原市議会の行政視察を行いました。検討事項となっている「議会基本条例」の制定について、茂原市議会の条例制定までの過程や議会報告会についての研修を行いました。

勝浦市議会観光振興議員連盟が発足

6月定例会終了後に、勝浦市議会観光振興議員連盟を立ち上げ、発足しました。

勝浦市議会観光振興議員連盟の趣旨に賛同いただいた議員16名全員の参加をいただき市民の皆さんのご期待に応えていけるよう、全議員が一致結束して活動していきたいと思えます。観光議連の目的は、勝浦市の観光振興を目的とし、党派、会派の枠を超えて、議員全員で調査・研究を行おうとするものです。

目的を達成するために次に掲げる事業を行ってまいります。

1. 勝浦市の観光振興政策の調査、研究
2. 勝浦市の行政視察の受け入れ及び対応
3. その他勝浦市の観光振興の推進に関すること

【役員】

会長：土屋 元 議員
副会長：鈴木 克己 議員
事務局長：磯野 典正 議員
事務局次長兼会計：高梨 弘人 議員
監査：久我 恵子 議員
顧問：寺尾 重雄 議員 丸 昭 議員
岩瀬 義信 議員 末吉 定夫 議員



結果	議案番号	件名
可決◎	議案第52号	勝浦市の議会の議員及び長の選挙における選挙活動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例の制定について
可決○	議案第53号	勝浦市税条例等の一部を改正する条例の制定について
可決◎	議案第54号	勝浦市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について
可決○	議案第55号	勝浦市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について
可決◎	議案第56号	平成28年度勝浦市一般会計補正予算
可決◎	議案第57号	平成28年度勝浦市国民健康保険特別会計補正予算
可決◎	議案第58号	平成28年度勝浦市一般会計補正予算
採択◎	請願第1号	「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する請願
採択◎	請願第2号	「国における平成29年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する請願
採択◎	陳情第1号	公立保育所の一般財源化を廃止し、直接補助制度に戻すことを求める意見書の提出を求める陳情
採択◎	陳情第2号	保育士不足を解消するため、保育士の処遇を大幅に改善することを求める意見書の提出を求める陳情
採択◎	陳情第3号	子育て費用の家計負担軽減化をはかるために保育料の低減化を求める意見書の提出を求める陳情

議員提出議案

結果	議案番号	件名
可決◎	発議案第3号	義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書について
可決◎	発議案第4号	国における平成29年度教育予算拡充に関する意見書について
可決◎	発議案第5号	公立保育所の一般財源化を廃止し、直接補助制度に戻すことを求める意見書について
可決◎	発議案第6号	保育士不足を解消するため、保育士の処遇を大幅に改善すること及び国の財政的支援を求める意見書について
可決◎	発議案第7号	子育て費用の家計負担軽減化をはかるために保育料の低減化を求める意見書について

市政の
ココ
が聞きたい一
般
質
問

6月9日	
戸坂健一議員	①今後の図書館のあり方について
鈴木克己議員	②勝浦市地域防災計画について
藤本 治議員	①地籍調査について
	②太陽光発電施設の現状と今後について
	③生活保護の開始数の激減について
	④中学校統合に向けた準備について
	③学校給食調理業務の民間委託について

6月8日	
磯野典正議員	①児童虐待とその対策について
佐藤啓史議員	②学校統合に伴う環境整備について
	③大規模災害時の備えについて
	①消防団について
	②防災対策について
	①教育環境について

一般質問の記事は、発言議員本人からの寄稿によるものです。全文は、勝浦市議会会議録をご覧ください。また、インターネット録画配信でもご覧いただけます。



高梨 弘人議員
(誠友会)

児童虐待とその対策 について

Q 勝浦市においての過去3年間の虐待についての相談件数と、それに対する対応についてお聞きします。

A 市の相談窓口での受付状況では平成25年度に1件、平成26年度が3件、平成27年度に2件でありました。様々なケースがございますので関係機関協力のもと情報収集や事実確認を行い対応してまいります。

学校統合に伴う環境整備について

Q 清海小と上野小とが統合となりましたが、それについての児童保育事業がどうなっているのかお伺いします。

A うえの放課後ルームを利用する児童の増加が見込まれたことから上野集会所のひとつの部屋を改修し受入施設の対応を図るとともに支援員を1名増員している現状となっております。

Q 各施設の利用時間の延長についてのお考えがあるか、お聞きします。

A 利用者目線で前向きに検討する必要があります。

Q 通学路が変わる事による不安等から防犯灯の増設を検討しているかお聞きします。

A 各区において検討していただき7月にお願いしております防犯灯要望調査に挙げさせていただきます。

Q 通学路の変更によって、駅を利用する学生が増えると思いま

すが自転車置き場の新設や整備補充について、どうお考えかお聞きします。

A 中学校統合に関係する駅は鵜原・興津・行川アイランド駅の3駅であり各駅とも自転車駐車スペースは十分確保されていると考えております。

大規模災害時の備えについて

Q 本市におけるお考えをお聞かせください。

A 今後、防災士・消防団・赤十字奉仕団・自主防災組織などの各組織がますます充実し、かつ有機的に機能するような関係づくりをして行き、防災に努めていきたいと思えます。



勝浦市津波防災マップ



佐藤 啓史議員
(新創かつうら)

消防団について

Q 消防団員の欠員状況は？

A 22名の欠員が出ています。

Q 消防団員の担い手確保は？

A 市内在勤者の入団を検討している。

Q 今後の班の統合についてお聞きします。

A 統合要望分団があり、検討中である。

Q 自主防災組織と消防団の連携及び今後の取り組みについてお聞きする。

A 自主防災組織の訓練に消防団員の一部が加わり防災訓練を行っている。

今後は連携も含んだ訓練を行っていききたい。

Q 山間部等の道路や積雪時に対応できる軽車両や4輪駆動車の装備が必要では？

A 軽車両や4輪駆動車は、住宅密集地や山間部の隘路積雪時での出動に有効と考えている。

Q 災害支援隊の組織化について、再々度の提案をする。

A 消防団役員と消防団OBとの協議により、組織化されると聞いている。

防災対策について

Q 熊本地震では自主防災組織が機能しなかったとの報道がある。本市の自主防災組織の活動状況は？

A 津波避難訓練後に、怪我の搬送法や応急手当、心肺蘇生法、非常時炊き出し、初期消火等の講習や訓練を行っている。

Q 避難所の安全性と情報通信対策は？

A 殆どの建物で耐震など安全性を確保できている。またラジオを備えている。

Q 防災メールの登録状況は？

A 登録状況は2千22人である。

Q 防災メールの登録方法がわからないとの声があるか？

A 未登録の方を対象に啓発を図っていききたい。

Q 元新戸小学校跡地に整備された福祉避難所の利用状況と活用策をお聞きする。

A 自主防災組織の防災訓練や防災研修、赤十字奉仕団の救急法訓練等を行っている。引き続き防災訓練や研修に利用していきたい。

軽4WDのトラックタイプの消防車





磯野 典正 議員
(新創かつうら)

教育環境について

市内3中学校統合の方針決定に伴う準備について

Q 平成29年4月から市内3中学校が統合するが、今後どのようなスケジュールを考えているか？また通学手段・制服・校歌・生徒交流等をどのように進めていくか？

A 4月26日に統合準備委員会を立ち上げた。各部会ごとに準備をスタートしている。10月末に生徒及び保護者を対象に説明会を行なう。また12月上旬に、新入生の生徒・保護者を対象とした説明会を実施したい。通学手段は、路線バスの増便やスクールバスの運行につ

いて業者と協議中。制服については、新しい制服にする案で話し合われている。今後、生徒の意見も聞きながら決めていく予定。校歌については勝浦中学校の校歌を使用する案が出ている。生徒交流については、6月に第1回の交流会を実施する予定。その後部活動の交流が計画されている。

Q 中学校統合検討委員会で話し合われた内容が保護者まで伝わっていない。準備委員会で決めた内容を徹底して伝えよう努めて欲しいが？

A 出来る範囲で文章等も含め情報が伝わるように努めます。

Q 制服については新しい制服の案が出ているということだが、在校生も新しい制服を着用することが【新生勝浦市立勝浦中学校】として望ま

しいと考える。予算等を考えた場合難しいところもあるが検討して欲しい。今後の準備委員会でも話し合っていたきたいと思います。

しいと考える。予算等を考えた場合難しいところもあるが検討して欲しい。今後の準備委員会でも話し合っていたきたいと思います。



市内小学校の今後の方針について

A 今後の小学校の再編計画について

Q 郁文小学校については今年度中に方針決定したい。市内全体の小学校についても、学校再編調査検討委員会で協議をし、長・中期的な再編計画を検討したい。

太陽光発電施設の現状と今後について



藤本 治 議員
(日本共産党)

Q ①串浜新田地先の山林にどのような施設が作られるのか。②環境や災害への対策はどうなっているか。③導入済みの施設の現状と今後の見通しを把握できているか。

A ①事業区域39ヘクタール、発電量16メガワットの施設。②森林法にかかる開発行為を県が許可したものであり対策は適切。③市への届出義務はないので、森林法、農地法等の許可情報により把握するほかない。

生活保護の開始数の激減について

Q ①平成27年度に保護開始数が3分の1に

激減した原因をどう考えているか。②平成27年度から施行の生活困窮者自立支援法と生活保護法はどう運用されているか。

A ①生活保護を求めていることが伺える。②生活保護制度の適用よりも先に、自立支援法を優先に活用。

学校給食調理業務の民間委託について

Q ①調理業務を民間委託する理由は。②実施までのスケジュール、議会との関係は。③職業安定法(労働者供給事業の禁止)に反するか、丸投げのいづれかとなり、栄養士と調理員との連携を不可能にする。

A ①民間活力を導入し、効率的な運営を図るため。②来年4月実施に向け、11月までに業者を決定したい。議会へは報告のみ。③委託先の業務責任者と

市職員が協議・打合わせを行う。

中学校統合に向けた準備について

Q ①スケジュールは。②制服とその費用負担はどう検討・決定されるのか。

A ①PTAと学校代表が9人ずつの統合準備委員会が発足。10月に在校生と保護者への説明会を開く。②校長部会が提案し、何度も開催される統合準備委員会で決定される。保護者にはPTAからお話ししてもらう。



串浜新田地先の林地の開発現場



鈴木 克己議員
(新創かつうら)

地籍調査について

Q 2年前の地籍調査に関する質問の市長答弁は、調査の必要性は重要であると認識するとのことであったが、これまでの検討内容についてお伺いします。

A 地籍調査の重要性は認識している。作業手順について県と相談し準備をしてきたが、市全体の事業を考慮すると事業予算措置が困難であった。

Q 国の直轄による都市部官民境界基本調査が行われると聞いていますが、内容と地籍調査との関係についてお聞きます。

A 全額国費により、勝浦、浜勝浦、出水、

墨名地区の一部を対象地として本年度実施することとなった。

これを基準に今後の調査に向けて努力する。

勝浦市地域防災計画について

Q 防災計画を基本とした市民の取るべき行動について積極的な啓蒙活動を求めるものでありますが見解を伺いたい。

A 各家庭に配布した「防災ブック」、「津波ハザードマップ」等を活用した講習等を実施する。

Q 平成22年3月に策定した「勝浦市要援護者避難支援計画」に基づき避難支援プランの作成が行われているものと思うが、関係団体等への対応をどのように行われてきたかお伺いします。

A 災害時の要援護者を避難支援するため「地区別災害時要援護者

台帳」を平成25年9月に、市政協力員、民生委員に配布した。

避難行動要支援者は、常に変動があるものと思えます。有事の際の避難誘導を迅速に対応するためには最新の情報共有が必要であり、行政区、自主防災組織や福祉関係団体との調整が速やかに行われることが望まれますがその状況は。

要援護者台帳は平成25年3月に策定したものであることから、今後、常に最新の情報を関係機関等で共有するとともに、現状の把握に努めます。

Q 要援護者台帳は平成25年3月に策定したものであることから、今後、常に最新の情報を関係機関等で共有するとともに、現状の把握に努めます。

A 要援護者台帳は平成25年3月に策定したものであることから、今後、常に最新の情報を関係機関等で共有するとともに、現状の把握に努めます。

Q 要援護者台帳は平成25年3月に策定したものであることから、今後、常に最新の情報を関係機関等で共有するとともに、現状の把握に努めます。

A 要援護者台帳は平成25年3月に策定したものであることから、今後、常に最新の情報を関係機関等で共有するとともに、現状の把握に努めます。



戸別配布した防災ブック等



戸坂 健一議員
(新創かつうら)

今後の図書館の在り方について

Q 勝浦市図書館は老朽化が進み、また手狭となっている。図書館は勝浦市にとって重要な施設であり、設備・蔵書の更新はもちろん、その運営方法も常に先進的であるべきと考えるが、時代に即した対応をして欲しい。

A 今年8月からインターネット予約システムを稼働させる。また県立図書館の蔵書を活用する方策も実施していく。

Q 若者、働く世代の支援のために、就職支援、キャリアアップのためのセミナーを図書館が主催しては。

A 図書館だけでなく、既存の市民講座も含めてそうした取組みを行うしていきたい。

市内に図書館が利用しづらい地域が存在する。図書館空白地域の課題解決についてどう改善するか。

Q 市内に図書館が利用しづらい地域が存在する。図書館空白地域の課題解決についてどう改善するか。

A 図書館から遠く利用し辛い方が居る事は把握している。今後、図書宅配サービスや移動図書館について、費用対効果も考え導入を検討していく。

Q 各地域の集会所の図書室にある蔵書を図書館の蔵書として活用出来ないか。

A 職員の配置の問題もあるが、有効活用につき調査検討する。

Q 地域との連携について、勝浦市書店組合と連携を深め、漁業・農業振興・商業振興等、勝浦市の実情に特化した図書の購入を進めてはどうか。

A 関係各所と連携をし、意見も聞きながら進めていきたい。

Q 図書館の移転は考えているか。

A 現在の図書館は老朽化や拡張性の低さから、施設改善の必要性がある事は認識している。今後、空き校舎の活用等について検討していく。

Q 図書館運営の民間委託を実施し効率的運用を図るべきでは。

A 現状の施設では民間委託は考えていないが、図書館を新たな場所に移転する場合には、検討する必要がある。

Q 民間委託した勝浦市図書館



民間委託した勝浦市図書館

きみの未来、あなたの未来



興津中学校3年
天野 勇太さん
あまの ゆうた

僕は、勝浦市で育ったので勝浦市に恩返しをしたいと思っています。高校では土木関係の仕事について学び、勝浦市役所に勤めたいです。自分の育ったこの町を離れないで勝浦市をより活性化させていくのが僕の夢です。日本の中でも注目されるような町にしていきたいです。よりよい町を創るため、努力し、勝浦市に恩返しをすることを目標に、これからの生活を歩んでいきたいと思っています。自分の育った町で、その町のために自分が活躍できるということは、とても幸せなことです。だから、これから一生懸命勉強して自分のなりたいたいものになろうと思います。



議会のうごきについて報告します (平成28年5月～7月まで)

議会のうごき

5月 9日	議会報編集委員会	6月 8日	本会議 一般質問
10日	千葉県南部地区議会道路整備協議会役員会(君津市)	9日	本会議 一般質問
16日	議会運営委員会	10日	本会議 質疑
	夷隅郡市広域市町村圏事務組合議会臨時会(いすみ市)		議会改革検討委員会
17日	千葉県南部地区議会道路整備協議会総会(君津市)	13日	総務文教常任委員会
18日	千葉県自治体病院経営都市議会協議会役員会及び総会(千葉市)	14日	産業厚生常任委員会
20日	5月臨時会	16日	議会運営委員会
	議会改革検討委員会		本会議 最終日
23日	三重県三重郡菟野町行政視察 市政懇談会	26日	議会報編集委員会
26日	千葉県南市議会議長会(勝浦市)	29日	観光振興議員連盟役員会
27日	国民健康保険運営協議会		防犯組合総会・社会教育委員会
30日	勝浦市シルバー人材センター定時総会	7月 1日	交通安全協会総会
31日	全国市議会議長会定期総会(東京都)	6日	議会改革検討委員会行政視察(茂原市)
6月 1日	議会運営委員会	11日	観光振興議員連盟役員会
5日	みずほ学園まつり	14日	いすみ鉄道対策協議会(大多喜町)
6日	本会議	19日	観光振興議員連盟全員協議会
		27日	企業誘致推進審議会
		29日	国民健康保険運営協議会

編集後記

大きく変更した紙面で発行し続け、回を重ねてきました。27～28年度の2年間は今の形で発行されます。読んでいただけているでしょうか。紙面の改善に役立てます。ご意見、ご感想をお寄せください。

議会報編集委員 藤本 治

お問い合わせは、勝浦市議会報編集委員会(73-6662)まで

勝浦市ホームページ <http://www.city.katsuura.lg.jp>



QRコード
はここだよ!



勝浦カッピー